

「落合左平次道次背旗（鳥居強右衛門磔図）」が寄託されました。

担当：歴史博物館 三谷（電話 0979-23-8615）

東京大学史料編纂所が所蔵する「落合左平次道次背旗」は、奥平家の忠臣・鳥居強右衛門が長篠城籠城戦の際に、援軍要請の使者として派遣され、織田・徳川の援軍の約束をとりつけて城へ戻る途中、敵方の武田軍に拿捕され、磔になった姿が描かれています。城に向かって「援軍は来るからそれまで持ちこたえよ！」と叫んだ強右衛門の勇姿を、落合道次という武将が見て感銘を受け、背旗（合戦の際に自らの存在を顕示するために背中に負った旗）の図柄にしたと伝わっています。

奥平家ゆかりの中津の地で保存活用を図るべく、中津市歴史博物館に寄託されました。長篠籠城を偲ぶ5月21日（中津城・奥平神社では「たにし祭」神事が行われる）の前後に公開をいたします。また、2025年は長篠の戦いから450年を迎えます。長篠の戦いに関する企画展などを開催する予定です。



公開期間：令和6年5月11日（土）～5月26日（日）

展示解説：令和6年5月19日（日）14：00～15：00

かねこ ひらく
金子 拓 氏（東京大学史料編纂所教授・中世史料部門）

著書『織田信長権力論』吉川弘文館 2015

『長篠合戦の史料学－いくさの記憶－』勉誠出版 2018

『鳥居強右衛門－語り継がれる武士の魂－』平凡社 2018

『長篠合戦－鉄炮戦の虚像と実像－』中央公論新社 2023 など多数

鳥居強右衛門磔の図

東京大学史料編纂所蔵「落合左平次道次背旗」

特別公開



2024. 5. 11 Sat. >> 5. 26 Sun.

会場：中津市歴史博物館

開館時間：9:00~17:00（入館は16:30まで）

休館日：月曜日

観覧料：一般300円、団体100円（20人以上）、
中学生以下無料、障がい者割引有

特別展示解説

日時：5月19日（日）14:00~15:00（申込不要）

講師：金子拓氏（東京大学史料編纂所教授）



中津市歴史博物館

〒871-0057 大分県中津市1290番地（三ノ丁）

TEL(0979)23-8615 / FAX(0979)23-8616